

とき 平成二十六年八月二十三日(土)
午後四時三十分始
ところ 新城文化会館大ホール

第二十五回 新城薪能

能組

午後4時30分

仕舞

老松 葛城 鱗形

伊藤 榎本 恩田

紗佳 奈月 衣恋

連調 楊貴妃

佐藤 粟谷 明生

中西 小林 伊藤 永田 今岡
深雪 寿枝 秀子 聡子 アイ子

小舞

柳の 下の 福の 神

山本 山口 加藤 俊一 和

仕舞

六浦 葛城 当麻 松杜

太田 中西 伊藤 小藤 若風 麻城 浦

温子 雪子 深雪 秀子 寿枝 京子

午後5時頃

狂言 伯陽

伯陽 佐野 泰三

勾当 酒井 何某 天野 雅夫

後見 山口 俊一

仕舞 浮舟 岩崎葉子

あいさつ 新城市長 穂積亮次

火入式 新城市議会議長 夏目勝吾
新城市教育長 和田守功

午後6時頃

狂言 止動方角 水谷至男 伯父山本勝
主人 大原正巳 馬清川松佐

後見 天野雅夫

午後7時頃

能 小鍛冶 中嶋康夫

ワキ 長田共永 大鼓 清水利高 太鼓 鈴木崇史
ツキツレ 太田研司 小鼓 森田收 笛 今泉英三

間 小澤貞博

後見 粟谷明生 地謡 杉浦史佳 佐藤陽
櫻本泰朗 竹内省吾 中村邦生
粟谷浩之

附祝言

(終了予定 午後七時四十分頃)

主催 新城市
主管 新城市教育委員会
新城市文化事業運営委員会
後援 新城市文化協会
新城市観光協会

あらすじ

狂言 伯陽

「伯陽」という名の盲人と、「勾当の御坊」と呼ばれる盲人が、琵琶を借りて何某のもとを訪れます。一つしかない琵琶をどちらが借りるかで争いとなります。

互いに譲らない二人に、何某は何か勝負をして、勝った方へ琵琶を貸そうと言います。初めは短歌の勝負にして、互いの名前を織り込む短歌を詠みますが勝負が付きません。今度は相撲で勝敗をつけることになりましたが、そこは盲人どうしの相撲、何某も手伝いますが、どうなりますか……

狂言 止動方角

茶くらべに行きたい主人は、馬と太刀と茶釜がないので、太郎冠者に命じて伯父のところへ借りにやらせます。伯父から馬に変な癖があり、うしろで咳をすると暴れるので気をつけるよう注意を受け、その時の馬を鎮めるための呪文も教えてもらいます。

主人は帰りが遅いと叱りつけ、馬に乗って先へ行こうとします。腹を立てた太郎冠者は、咳をわざとして主人を落馬させてしまいます。怒った主人は……

能 小鍛冶

平安時代、時の天皇から剣を打つようにとの勅命が三条小鍛冶宗近に下ります。宗近は勅使の橘道成に、自分の相槌を務められる者がいないと断りますが、道成は勅命であると聞き入れません。

困り果てた宗近は氏神である稻荷明神に参り、助けを乞います。すると不思議な童子が現れ、中国の靈剣の故事や日本武尊の草薙の劔の伝説を語り、宗近を励まします。そして剣を打つ準備をするように言い、助力を約束すると稻荷山の方角へ消えてゆきます。帰宅し、身支度を整えた宗近が神に助力を願うと、稻荷明神の御神体が狐の精霊の姿をして現れ、「相槌を務めよう」と申し出ます。先ほど出会った不思議な童子は稻荷明神の化身だったのです。こうして宗近は稻荷明神の相槌によって無事に剣を鍛えることができ、表には「小鍛冶宗近」の銘を、裏には稻荷明神が相槌を務めた証として「小狐」の銘を切り、天下一の名剣「小狐丸」が完成しました。稻荷明神は剣を勅使に差し上げると、稻荷山へと帰っていききました。

新城と能

新城の能は新城の歴史とともに始まりました。長篠・設楽原の戦いの後、長篠城の城主であった奥平信昌は、新しいお城を郷ヶ原（現新城小学校）に築きます。これが新城という地名の始まりです。そして、天正四年（一五七六）、その落成祝いに観世与三郎を招き、城中二の丸で祝い能を催したのがこの始まりです。

その後、元文元年（一七三六）、領主管沼定用の家督相続を祝い、富永神社で能を奉納しました。これが例となり、祭礼のときに地区の氏子が社前で能を奉納するようになりました。

以後、この富永神社の能舞台（市指定有形文化財）で町衆によって二七〇年余り祭礼能（市指定無形文化財）として綿々と継承され、今に続けられています。

新城薪能

新城市においては新城文化会館が完成したことを契機に、平成二年第一回「新城薪能」が催され、市民の間で大好評を博しました。今回で二十五回目を迎え、新城の夏の風物詩として市民の皆様様に親しんでいただいております。

今後とも新城薪能は、富永神社で行われる祭礼能とは別に、流派を問わず誰でも参加できる、まさに「能どころ新城」を目指しております。現在、日本全国で二〇〇ヶ所ほど薪能が催されていますが、新城薪能のように、シテ方、ワキ方、囃子方、狂言方のすべてが素人というのはほとんど例を見ないといわれております。

この新城の能を、永い伝統を持つ富永神社祭礼能とともに、より市民の皆様様に愛されるように発展させていく事が私たちの願いです。

薪能に参加しませんか？

新城薪能では、演能者を募集しています。

流派や経験は問いません。能・狂言に興味がある方はお気軽にお電話ください。

新城市教育委員会文化課（8月まで）〇五三六一二三―七六五五

（9月から）〇五三六一三二―〇六四八

新城市教育委員会

主管 新城市文化事業運営委員会

新城薪能実行委員会

後援 新城市文化協会

新城市観光協会